

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類感染症に位置付けられましたが、国内では緩やかな増加傾向が続いており、一部地域では定点当たりの報告数が大幅に上昇するなど、今夏の感染拡大も懸念されます。

国民の皆様におかれては、新型コロナウイルス感染症の感染が再拡大しないよう、引き続き、熱中症に注意しながら、場面に応じた適切な感染対策に取り組んでいただくようお願いいたします。

- 換気やこまめな手洗い、手指消毒、場面に応じたマスクの着用といった基本的な感染対策は引き続き有効です。
- 重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関や高齢者施設等を訪問する場合や混雑した公共交通機関を利用する場合には、マスクの着用が効果的です。
- 夏休みやお盆を迎え、帰省、旅行など人と接する機会が増えます。移動先の感染状況に注意し、「うつさない」、「うつらない」行動を心掛けましょう。
- 重症化を防ぐ効果を持続させるため、接種対象の方はワクチン接種を積極的にご検討ください。
- 発熱や風邪症状など感染の疑いがあり受診される場合は、医療機関へ事前に連絡の上、受診しましょう。
- 抗原検査キットや解熱剤等の常備薬を事前に準備しておきましょう。

全国知事会は、感染対策と社会経済活動の両立に全力で取り組みます！

- 新型コロナウイルスに感染した方が安心して医療機関を受診し、必要な方が確実に入院することができるよう、国や関係機関と連携し、幅広い医療機関で対応する体制の整備・強化に取り組みます。
- 重症化リスクの高い方が生活している高齢者施設等において、引き続き適切な感染対策を講じることができるよう、国と連携して取り組みます。
- 希望する全ての接種対象者がワクチン接種を受けることができるよう、国、市区町村、関係機関と連携し、円滑な接種体制を確保します。

令和5年7月25日

全 国 知 事 会